

まつしま

# 議会だより

第141号

令和2年2月1日発行  
宮城県松島町議会



「柔よく剛を制す」 (松島中学校柔道部)

- ◇ 委員会構成……………P 3
- ◇ 第4回定例会議案審議……………P 7
- ◇ 第3回、第4回臨時会議案審議……………P 12
- ◇ 8人の議員が熱弁 (一般質問)……………P 14
- ◇ 常任委員会報告等……………P 23
- ◇ 町民の声……………P 26

令和元年  
第4回 定例会

[12月13日~12月18日]

# 令和2年 新年のごあいさつ



## 新年の挨拶

新年あけましておめでとうございませう。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本町議会は、昨年十二月から任期三年目となり、委員会構成を改め、新たな気持ちで町民皆様の信託に応えるべく、議員一同さらなる議会改革に取り組み、町民皆様の安心安全な暮らしの実現のため力を尽くす所存であります。

昨年は、令和という新たな時代を迎える中で、台風第十九号の大雨により本町でも大規模な浸水被害がありました。議会におきましては、速やかに被害の調査を行う中、町当局に対し、復旧に係る様々な意見を述べているところであります。

さらに令和二年度は、東日本大震災から九年となる復興創生期間の年であり、復興の総仕上げに向けて厳しい目でチェックを行ってまいります。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、六月二十一日には本町を聖火リレーが走り抜けることとなりました。今大会を機に、外国からの多くのお客様が本町を訪れることが見込まれ、どのような魅力あるおもてなしが出来るかについて、議会においてもアイデアを絞ってまいります。

結びに、新しい年が皆様にとって幸多く素晴らしい年となりますことをご祈念し、新年のごあいさつといたします。

松島町議会議長 阿部 幸夫



令和元年 第4回議会定例会審議の様子

# 委員会の構成が新しくなりました。



教育民生常任委員会

町民福祉課、健康長寿課、建設課、水道事業所、教育委員会の所管に属する事項



総務経済常任委員会

総務課、企画調整課、財務課、産業観光課、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

委員会構成



議会運営委員会

円滑な議会運営のため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る



広報広聴常任委員会広報分科会

議会広報紙の編集、発行及び議会における情報通信技術の活用に関する事項



広報広聴常任委員会広聴分科会

議会報告会及び一般会議の開催に必要な企画・調整並びに広報及び広聴の政策課題の整理に関する事項

## ◎ 委員会等の構成

吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会	宮城県後期高齢者医療広域連合議会	塩釜地区消防事務組合	宮城東部衛生処理組合	監査委員	議会運営委員会	広報広聴常任委員会		教育民生常任委員会	総務経済常任委員会	副議長	議長																														
						広報分科会	広聴分科会																																		
												議	員	議	員	議	員	議	員	議	員	議	員																		
太	緑	後	片	今	櫻	赤	丹	菅	今	緑	杉	高	後	色	菅	今	澁	緑	杉	櫻	阿	高	後	太	片	赤	高	色	後	片	赤	櫻	高	杉	高	菅	太	澁	緑	川	阿
齋	山	藤	山	野	井	間	野	野	山	原	橋	藤	川	野	野	谷	山	原	井	部	橋	藤	齋	山	間	井	橋	原	橋	原	野	齋	野	谷	山	市	色	部	幸	夫	夫
雅	市	良	正		幸	和	良	章	朗	崇	典	郎	夫	雄	秀	朗	崇	靖	夫	彦	彦	幸	弘	夫	典	夫	郎	弘	夫	靖	典	崇	彦	一	章	夫	朗	夫	朗	夫	夫

# 令和元年12月議会 第4回議会定例会提出議案

(議員提案1件、条例10件、補正予算8件、人事1件、その他27件)

**議員提案第2号 松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について**  
議員の期末手当を引き上げる所要の改正

**議案第87号 松島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について**  
法律の改正による、会計年度任用職員の給与及び費用弁償等の制定

**議案第88号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について**  
会計年度任用職員制度の施行に伴う関係条例の整備

**議案第89号 松島町予防接種健康被害調査委員会設置条例の制定について**  
松島町予防接種健康被害調査委員会を設置する条例

**議案第91号 松島町長等の給与に関する条例の一部改正について**  
特別職の期末手当を引き上げる所要の改正

**議案第92号 職員の給与に関する条例の一部改正について**  
人事院勧告に鑑み、一般職の職員等の給与等を引き上げる改正

**議案第93号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について**  
税務事務に従事する職員の税務手当の廃止

**議案第94号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について**  
法律の改正による条例の改正

**議案第95号 松島町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正について**  
心身障害者医療費の助成制度の対象に精神障害者を加える改正

**議案第97号 松島町勤労青少年ホーム条例の一部改正について**  
運営委員会の廃止、ITルームの用途変更等

**議案第98号～議案第121号 指定管理者の指定について**  
※別表参照

**議案第122号 令和元年度松島町一般会計補正予算(第5号)**  
人事院勧告に伴う人件費等の補正

**議案第123号 令和元年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)**  
時間外勤務手当等の補正

**議案第124号 令和元年度松島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)**  
後期高齢者医療広域連合負担金の補正

**議案第125号 令和元年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)**  
人事院勧告に伴う人件費等の補正

**議案第127号 令和元年度松島町松島区外区有財産特別会計補正予算(第2号)**  
土地売却収入についての補正

**議案第128号 令和元年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)**  
人事院勧告に伴う人件費等の補正

**議案第129号 令和元年度松島町水道事業会計補正予算(第1号)**  
人事院勧告に伴う人件費等の補正

**議案第130号 工事委託に関する協定の締結について**  
協定名 東北本線塩釜・松島間霞ヶ浦踏切安全対策工事委託に関する協定  
協定金額 89,748,000円  
協定相手 東日本旅客鉄道(株)仙台支社

**議案第131号 工事委託に関する変更協定の締結について**  
協定名 仙石線高城町・手樽間第2磯崎踏切拡幅に伴う水路改修工事委託に関する協定  
変更金額 57,172,909円  
協定相手 東日本旅客鉄道(株)仙台支社

**議案第132号 工事委託に関する変更協定の締結について**  
協定名 磯崎第二雨水ポンプ場の復興事業及び高城浜雨水ポンプ場の災害復旧事業に係る建設工事委託に関する協定  
変更金額 1,270,000,000円  
協定相手 日本下水道事業団

**議案第133号 松島町固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて**

熊谷清一氏を選任

**請願第2号 政府及び国会に対し「ライドシェア」に関する意見書の提出を求める請願**

総務経済常任委員会に付託

**議案第134号 松島町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について**

非常勤特別職の追加・廃止

**陳情第2号 ライドシェア反対、地域公共交通の充実を求める意見書採択の陳情**

総務経済常任委員会に付託

**議案第135号 令和元年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第3号)**

災害補償費等の補正

**※別表 議案第98号～議案第121号 指定管理者の指定について**

議案番号	指定管理を受ける施設	指定管理者	議案番号	指定管理を受ける施設	指定管理者
98	松島町野外活動センター	(特非)ウイザス	111	上竹谷生活センター	上竹谷区
99	品井沼農村環境改善センター	(福)松の実福祉会	112	小ヶ谷支館	幡谷区
100	松島駅前駐輪場	(特非)ウイザス		品井沼第二支館	
101	松島町長松園デイサービスセンター	(福)千賀の浦福祉会		中通支館	
102	松島町健康館デイサービスセンター	(福)松島町社会福祉協議会		上幡谷生活センター	
103	垣ノ内集会場	松島区	113	根廻分館	根廻区
	小石浜支館			後根廻支館	
	蛇ヶ崎集会所		114	初原コミュニティセンター	初原区
104	高城コミュニティセンター	高城区		上初原支館	
105	本郷ふれあいセンター	本郷区	115	桜渡戸分館	桜渡戸区
	反町支館		116	三浦墓地	松島町営三浦墓地管理組合
106	華園集会場	磯崎区	117	古浦墓地	松島町営古浦墓地管理組合
107	左坂支館	手樽区	118	松島防災センター	松島区
108	北小泉・下竹谷地区コミュニティセンター	北小泉・下竹谷地区モデルコミュニティ推進協議会		三十刈避難所	
			119	婦命院避難所	本郷区
109	中出山集会所	北小泉区	120	白萩避難所	磯崎区
	滝ノ沢サブセンター			長田避難所	
	後小泉サブセンター			磯崎避難所	
110	蒲サブセンター	下竹谷区	121	手樽防災センター	手樽区
	大日向サブセンター			古浦避難所	
	中オサブセンター			三浦避難所	
	萱倉支館			名籠避難所	

**令和元年 第3回議会臨時会提出議案 (10月24日)**

(補正予算1件)

**議案第83号 令和元年度松島町一般会計補正予算(第3号)**

台風19号対応に関する諸経費について補正

# 令和元年 第4回議会臨時会提出議案 (11月29日)

(補正予算1件、その他2件)

## 議案第84号 工事請負契約の締結について

工事名 町道根廻・磯崎線国道45号交差点改良工事  
 契約金額 121,000,000円  
 契約相手 (株)重松組東北支店

## 議案第85号 令和元年度松島町一般会計補正予算(第4号)

台風19号対応に伴う被災者支援、災害廃棄物処理経費等について補正

## 議案第86号 損害賠償の額の決定について

台風19号の被害により廃車になった公用車の賃貸借契約解除に伴う損害賠償

# 令和元年 第4回議会定例会 議案採決結果 (12月13日~18日)

全：賛成全員(可決・採択) 多：賛成多数(可決・採択) 否：賛成少数(否決・不採択)  
 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 ※阿部幸夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議決月日	採決結果	杉原 崇	櫻井 靖	緑山 市朗	赤間 幸夫	高橋 利典	片山 正弘	澁谷 秀夫	今野 章	太齋 雅一	後藤 良郎	菅野 良雄	高橋 幸彦	色川 晴夫	阿部 幸夫	賛成	反対
議案第93号	12月16日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	12	1
議案第116号		多	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	11	2
議案第117号		多	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	11	2
議案第127号		多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	12	1

採決表

## 【賛成全員(可決採択)】

議案番号	議決月日	議案番号	議決月日	議案番号	議決月日	議案番号	議決月日
議員提案第2号	12月16日	議案第100号	12月16日	議案第111号	12月16日	議案第124号	12月16日
議案第87号		議案第101号		議案第112号		議案第125号	
議案第88号		議案第102号		議案第113号		議案第128号	
議案第89号		議案第103号		議案第114号		議案第129号	
議案第91号		議案第104号		議案第115号		議案第130号	
議案第92号		議案第105号		議案第118号		議案第131号	
議案第94号		議案第106号		議案第119号		議案第132号	
議案第95号		議案第107号		議案第120号		議案第133号	12月13日
議案第97号		議案第108号		議案第121号		議案第134号	12月18日
議案第98号		議案第109号		議案第122号		議案第135号	
議案第99号		議案第110号		議案第123号			

## 【撤回された議案】

議案番号	議案撤回月日
議案第90号	12月16日
議案第96号	
議案第126号	

## 令和元年 第3回議会臨時会 議案採決結果 (10月24日)

### 【賛成全員(可決採択)】

議案番号	議決月日
議案第83号	10月24日

## 令和元年 第4回議会臨時会 議案採決結果 (11月29日)

### 【賛成全員(可決採択)】

議案番号	議決月日
議案第84号	11月19日
議案第85号	
議案第86号	

# 議案 審議

## 多くの指定管理者の 再指定が決まる

松島町会計年度任用  
職員の給与及び費用  
弁償に関する条例の  
制定

### 質疑

**今野章議員** 会計年度任用職員の任期は1年だが、任用の繰り返しによる継続雇用は可能か。  
**総務課長** 辞令が1年単位でしか出せないが、状況に応じて対応できる。

**色川晴夫議員** 任用職員の採用基準はあるのか。

**総務課長** 各課の課長や班長が面接をし、これまでの経験などを加味し、点数化をし、決定していく。

賛成全員・可決

松島町予防接種健康  
被害調査委員会設置  
条例の制定

### 質疑

**色川晴夫議員** 予防接種での副作用の問い合わせはあるのか。  
**健康長寿課長** 心配な症状があれば保健福祉センターの保健師に問い合わせをいただくことがある。腕の腫れや発熱など、通常起こり得る副反応の範囲内での相談内容がほとんどである。

**菅野良雄議員** 委員会は5人以内で組織することになるが、医師、県職員、学識経験者、松島町職員以外の1名はどこから選ぶのか。  
**健康長寿課長** ほとんどが医学的な見地からの意見を取りまとめるため、医師など専門的な知識を持った方を想定している。

賛成全員・可決

職員の特殊勤務手当  
に関する条例の一部  
改正

### 質疑

**色川晴夫議員** 特別滞納整理室は各家庭を訪問し、様々な事情の中で対応をしなければならず、他の課の職員とは違う。収納率を上げなければならず、手当の廃止は職員の士気の低下につながるのではないか。  
**総務課長** 特殊勤務手当については、まことに危険で、著しく不快といった勤務に限定して支給するように国から指導も受けており、全国的に廃止していく方向で動いており、特別な対応だとは考えていない。

賛成多数・可決

松島町勤労青少年ホ  
ーム条例の一部改正

### 質疑

**櫻井靖議員** ITルームは廃止になるが、パソコンを利用したい人への対応はどのように考えているのか。  
**教育次長** 毎日1、2人の方が使用しているので、図書室にパソコンを1台か2台用意する予定である。

**赤間幸夫議員** 15条の運営委員会の条項が削除されている。勤労青少年ホームの利用等を促進させるような役割というのはこれまでなかったのか。  
**教育次長** 勤労青少年福祉法が27年9月に改正され設置根拠の第4章が削除されている。利用実態から委任を受けている教育委員会とか、社会教育委員の会議で報告や論議を進めるということで指定したものである。

賛成全員・可決



廃止されるITルーム

指定管理者の指定  
〔松島町野外活動センター〕

質疑

**今野章議員** 指定管理料が、平成30年度に比べると若干引き上がっているが、その理由は。

**教育次長** 月曜日休館に伴い燃料費、光熱水費等、ここ何年かの実績にプラスして精査している。年額40万円ほどの増額については、夜間の巡回警備を委託しており、夜間警備の単価が上がっているため、その分を考慮している。

賛成全員・可決

指定管理者の指定  
〔品井沼農村環境改善センター〕

質疑

**菅野良雄議員** 5年間で2360万5千円であるが、今までの管理料と比較して増えたのか。

**産業観光課長** 前5カ年に比べ消費税増税分等を見込み50万円ほど高く設定している。

賛成全員・可決



松島駅前駐輪場

指定管理者の指定  
〔松島駅前駐輪場〕

質疑

**今野章議員** ウイザスは、多分赤字だと思いが、今回よく受けたと思う。赤字の分は補填をしたのか。

**建設課長** 平成29年度は57万円の駐輪場収入であるが、人件費が71万2千円かかっている。今回、駐車場に変えると85%の稼働でも約57万円が見込まれる。人件費の効率化が図られると約53万5千円ぐらゐの人件費で抑えられることから、プラス・マイナス・ゼロでや

れるということ今回受けてもらったと考えている。赤字の補填はしていない。

**今野章議員** 赤字を生じた場合、町として何らかの手当を考えるとということは今後ないのか。契約上どうなっているのか伺う。

**建設課長** 赤字を生じた場合には契約解除という方向になってくると思うが、出た時点で考えていきたいと思っている。

**町長** 100%稼働するように、町としていろいろなどところに働きかけていきたい。

杉原宗議員

10月の台風後の10月臨時議会で現場視察したが、随分水が上がっている。この事業計画書の中で安全対策、災害及び事故等の発生時対応ということ、「関係各所と事前協議を行い対策を講じておく」という文言があるが、台風のときは事前協議をしたのか。

賛成全員・可決

指定管理者の指定  
〔松島町健康館アイサービスセンター〕

質疑

**赤間幸夫議員** 介護費の収入を年間50万円ほど上げているが審査はしたのか。

**健康長寿課長** 収支予算書で収入と歳出のほうも上がっていると聞いています。通所介護費収入は、介護報酬などが増えた場合や利用者が増えた場合について増える。それに

伴って歳出も増えると報告を受けている。現に過去5年間についても年々利用者が増えており、実績も確認した上で受け取っている。

賛成全員・可決

指定管理者の指定  
〔垣ノ内集会場、小石浜支館、蛇ヶ崎集会会所等〕

質疑

**今野章議員** 指定管理全般について伺う。指定管理料に含まれている費用がどういったものなのか。同時に施設における消耗品、あるいは修繕費等の費用負担の考え方について伺う。

**総務課長** 指定管理料の内容は、上下水道や電気料金の基本料金、浄化槽の点検料や清掃料などである。それと使用実績に基づき電気使用料の25%を見ている。それから、浄化槽分の電気料、ガス代、消防施設の点検料、NHKの受信料等計上している。修繕については2万円を基準にして、あとは個別に協議をしている。

賛成全員・可決





指定管理者の指定  
〔三浦墓地、古浦墓地〕

## 質疑

**赤間幸夫議員**

この2ヶ

所の墓地だけに特化した  
条例制定であり、維持管  
理、工事等、著しく町民  
に対して不公平感のある  
意見がある。いろいろな  
意見が町民皆さんにいた  
だいているが、その辺の  
検討状況を伺う。

**総務課長**

公共施設とし  
て管理している墓地であ  
ることから、町として管  
理するというのが前提に  
なっている。



町営三浦墓地

**菅野良雄議員**

議会は維

持管理も含めて公営墓地  
のあり方を検討するよう  
提言している。現場調査  
はしたがそれ以外してい  
ないという答弁だった。

もう少し議会の提言を尊  
重してもいいと思うが、

町長はどう考えているか。

**町長**

全然考えていない  
ということではなくて、  
担当でまだ調査が終わっ  
ていないと思う。できる  
だけ早く報告はしたいと  
思うので、時間をいただ  
きたい。

賛成多数・可決

指定管理者の指定  
〔松島防災センター、三千刈  
避難所・帰命院避難所〕

## 質疑

**杉原崇議員**

各避難所へ  
の誘導看板のあり方にっ  
いてどう感じているか。

**建設課長**

避難道路の整  
備をしているが、避難所  
誘導看板についてはまだ  
設置していない箇所もあ  
るが、必要な部分につい  
ては、今後設置する予定  
である。

**今野章議員**

帰命院避難  
所の名称であるが、帰命  
院というのはお寺の名称  
なので、お寺の避難所と  
いうことになってしまう



帰命院避難所

のではないか。きちんと  
した名称にしておくべき  
ではないかと思うが見解  
を聞きたい。

**町長**

地域の方々のご意  
見を聞いて、判断して議  
会に報告したい。

**赤間幸夫議員**

避難所は、  
新年度予算に最優先的事  
業として、あげていただ  
けないか。

**町長**

避難道路がこれか  
ら進んでいく。進捗状況  
と合わせてやっていきたく  
いと思っています。

**澁谷秀夫議員**

災害発生

時、指定管理者等の立場  
はどのようになるか。

**危機管理監**

台風第19号

の際には町の職員を派遣  
し、開錠とか行っている。  
その際には地元の役員や  
管理者と一緒になって避  
難所開設を手伝っていた  
だいたところもある。ま  
た、職員が開設しなかつ  
た避難所については、指  
定管理者のほうで自主避  
難所として開設したとこ  
ろある。

賛成全員・可決



工事委託に関する協定の締結  
〔東北本線塩釜・松島間霞ヶ浦踏切安全対策工事委託に関する協定〕

### 質疑

**緑山市朗議員** 霞ヶ浦踏切の拡幅予定は4mであったが2mになった理由は。また、完成時期は。



霞ヶ浦踏切

**建設課長** 霞ヶ浦踏切の拡幅はできないとの回答がJRからあったが、何回か要望を繰り返してきた。現在は幅員が1mしかなく安全な通行に支障がある。改善をお願いしてきたところ、JRから拡幅という言葉は使えないが2mに広げるとの回答を得たものである。また、完成は、JRとの調整が必要な場合もあり、年度を越えることも考えられる。

賛成全員・可決

工事委託に関する協定の締結  
〔仙石線高城町・手樽間第2磯崎踏切拡幅に伴う水路改修工事委託に関する協定〕



第2磯崎踏切

### 質疑

**赤間幸夫議員** 水路の埋設管については、さや管方式で埋設するのか。  
**建設課長** 埋設管については、管をそのまま埋設するという形になる。

賛成全員・可決

松島町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

### 質疑

**今野章議員** 社会教育指導員の廃止の理由は。  
**教育課長** 自治体派遣職員として社会教育主事が1名派遣されているということもあり、社会教育指導員を置くまでもないという判断である。

**菅野良雄議員** 関連する条例や規則を同時に改正する必要はないのか。  
**総務課長** 交通指導員に関しては、今回の附則のほうで廃止する。行政区長等や分館長はこれから調整する。いずれ規定は残さないと私人とはいえず、委嘱状を交付するので、今後整理して整えていく。

賛成全員・可決

**赤間幸夫議員** 行政区長、公民館分館長等の身分は私人なのか。

**総務課長** 町内会組織としての活動については、非常勤特別職には該当しないという総務省の回答である。

## 人事

固定資産評価員……………同意

○熊谷清一氏 64歳  
(松島町磯崎)



# 農業関連の台風被害復旧費

# 4,400万円

一般会計補正予算  
(第5号)

●地上デジタル放送ケーブル移設事業(松島離宮脇道)

300万円

●予防接種事業(風しんの追加的対策)

120万円

●農道路面補修事業(手樽地区 1350m)

8960万円

●町道路路面補修事業(手樽海浜公園前)

7091万円

●町道磯崎・高城町駅線避難道路整備事業(480m)

1億10万円

●町道上竹谷・高城線外11路線道路整備事業

9340万円



農地冠水および稲わら堆積状況(志田谷地排水機場付近)



水田への土砂流入状況(桜渡戸字四反田地内)

## 質疑

今野章議員 華園団地幹線道路の新設部分の排水はどうなるのか。

建設課長 松の杜団地から下って水田内を通り華園団地へ至るが、水田と道路の間に排水用の暗渠を設け、割波排水路へ通じるルートとなる。

●農地災害復旧費(田36ヶ所 畑3ヶ所) 1320万円

## 質疑

渋谷秀夫議員 工事の内容および完了時期は。また、この金額で十分なのか。

建設課長 河川・ため池等から流出した砂利・土砂の撤去、田のり崩れの補修である。季節的に営農に支障を来たさないように進めたいが、最終的に来年の6月ごろまでかかりそうである。

1ヶ所40万円以下の工事が単独災害復旧事業の対象となる。39ヶ所の工事費の合算がこの金額である。

●農業用施設災害復旧費(ため池14ヶ所 水路58ヶ所 農道27ヶ所 揚水機場4ヶ所 橋梁1ヶ所) 3120万円

## 質疑

渋谷秀夫議員 合計104ヶ所の復旧工事であるが、予算的に可能なのか。

建設課長 これも1ヶ所40万円以下なので可能な額である。

●町有地の売却について

## 質疑

今野章議員 松島地区三十刈の土地が民間会社に払い下げられることになったが、町有地の売り払いについて、過去に様々な問題が発生した経緯もある。転売等を防ぐ売買契約を行ったのか。

副町長 一般的な売買契約をとり交わしたが、今後は弁護士と相談の上、契約書に特約条項を盛り込むなどの方策を検討していく。

賛成全員・可決

令和元年 第3回  
臨時議会  
10月24日(木)

台風19号 降水量204ミリ



# 町内で被害甚大



堆積した稲わらの除去作業

## 一般会計補正予算 (第3号)

臨時議会

### 質疑

**後藤良郎議員** 救助活動の際に被害を受けた消防団ポンプ車はこの分団か。

**危機管理監** 第2分団の車両で、エンジン部に浸水し、エンジンがかからない状況となった。

**赤間幸夫議員** 稲わら処理は、吉田川水系で鶴田川改良区が管轄する範囲でどれくらいの量か。

**総務課長** 3万㎡と考えているが今後増える可能性もある。処理については、災害廃棄物との見解で、農林水産省と環境省が管轄する。

**今野章議員** 高城駅前、小梨屋、間坂地域で被災した方の支援と、個人所有ののり面崩壊に対する町の考えはどうか。

**町長** 個人被害状況について、把握に努めている段階で今後増えると思う。個人の土砂崩れは相当数あり、今後検討していきたい。

**菅野良雄議員** 小規模ののり面崩壊について町の対応は。

**建設課長** 補助事業と単独合わせ、現在107ヶ所あるが、大きい被害でない箇所は単独事業で進めていく。

**色川晴夫議員** 松島駅周辺に住む住民は、ポンプ場完成で安心していたが、また被害にあい非常に怒っていた。何故このような事態になったのか。

**水道事業所長** ポンプ場設計は、7年平均確率の47・5mmの対応である。

今回は蛇ヶ崎側からの越水で松島駅側に入ってきた状況であり、蛇ヶ崎については、背後地の葉山沢など山の保水力の限度を超える状態だった。今後は、さらに原因究明していく。

**高橋利典議員** 太齋雅一議員 田中川が越水し田畑が被害にあったが。

**副町長・危機管理監** 簡易水位計で把握しており、越水も確認している。県に被災状況を報告し河川改修を強く要望する。

賛成全員・可決



手樽地区の冠水状況(早川地区交差点付近)

# 災害救助経費に

# 2億700万円



令和元年 第4回  
臨時議会  
11月19日(火)

工事請負契約の締結  
〔町道根廻・磯崎線国道45号  
交差点改良工事〕

## 質疑

**赤間幸夫議員** 国道45号の信号機を移設するののか。また、大雨時での交差点部分の排水整備は。

**建設課長** 国道側上下線に1基、根廻・磯崎線側に2基で計3基となる。

排水については、旧小松商店の水路に流れ、国道から有料道路の下を通り、旧国道の水路より高城川に流れることになる。

賛成全員・可決

## 損害賠償の額の決定について

## 質疑

**赤間幸夫議員** 今回の補償は、町が契約行為をしている保険会社から全額補填されるのか。

**財務課長** 共済保険の車両保険で査定があることから、全額補填されるのかわからない。

賛成全員・可決

## 一般会計補正予算(第4号)

## 質疑

**高橋幸彦議員** 台風19号の災害援護資金貸付金2件で170万円とあるが、内容は。

**町民福祉課長** 罹災判定で最大の被害が半壊で、

条例により半壊は170万円と規定されている。判定は床上の場合は一軒一軒調査し、点数で全壊、大規模半壊と判定している。

**高橋利典議員** 稲わらの推積物処理期限は。また、処理対象地域はどこまでか。

**総務課長** 12月1日まで設立し、状況を見て延長し受け入れる。また、処理は農振地域だけではなく、農地、田で自家処理出来ない場合は、農林水産省、環境省の補助事業で対応できる。

**赤間幸夫議員** 稲わら処分、町の補助以外に国県に働きかける考えはないのか。

**産業観光課長** 課題を整理し、今の補助制度でできる中で対応していく。

**町長** 稲わらだけでなく、吉田川の全体の保全について、今後このようなことのないよう要望活動していく。

**色川晴夫議員** 台風19号で移動した職員が被害を受けたが何台か。どう対応したのか。また、今後の対策は。

**色川晴夫議員** 台風19号で移動した職員が被害を受けたが何台か。どう対応したのか。また、今後の対策は。

**総務課長** 17台が全損している。今後の対応については、安全な場所、高台に置いて送迎すること考えている。

**町長** 職員の車両損害については、庁舎内で話し合いしたが、保険内容によって異なることから確認し適応できるように促していく。

**町長** 職員が全損している。今後の対応については、安全な場所、高台に置いて送迎すること考えている。

**菅野良雄議員** 台風で個人所有ののり面や土どめも被害を受けた人がいる。今後、見舞い等の支援を考える必要があるのではないか。

**町長** 全てではないが、市民は市民でという決まりがある。担当課に相談があればアドバイスもしたい。

賛成全員・可決



不来内排水機場冠水状況を調査(浸水の深さ75cm)

# 町政Q & A

## 一般質問 ここが聞きたい!

### 8人の議員が 11件について質問

- |                  |  |
|------------------|--|
| 杉原 崇 議員 (15ページ)  | ◆ 中学校の制服について                             |
| 高橋 幸彦 議員 (16ページ) | ◆ 台風19号による被害やその避難行動について                  |
| 菅野 良雄 議員 (17ページ) | ◆ 品井沼駅の新築開業を移住・定住の促進に<br>◆ 総務省もゴミ出し支援助成  |
| 後藤 良郎 議員 (18ページ) | ◆ あらためて暗所視支援眼鏡を「日常生活用具」の<br>給付対象に!       |
| 今野 章 議員 (19ページ)  | ◆ 台風19号被災と今後の災害への対応は                     |
| 櫻井 靖 議員 (20ページ)  | ◆ 松島駅前・高城町駅前の環境整備を<br>◆ 道路整備に伴う観光地の安全対策は |
| 赤間 幸夫 議員 (21ページ) | ◆ 所信表明にみる政治姿勢を問う<br>◆ 台風19号襲来を検証して       |
| 色川 晴夫 議員 (22ページ) | ◆ 台風19号による小梨屋地区浸水被害の原因調査<br>の結果はどうか      |

#### ※一般質問とは

議員が町長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求めること



すぎはら たかし  
杉原 崇 議員

# 問 中学校の制服について

## 答 校長会等で意見交換をしながら、あり方を検討していきたい

**問** 昨今、性的少数者への配慮から制服を選択できるような取り組み、主に女子の制服にストラップを取り入れる動きが増えており、当町においてもそろそろ制服のあり方を議論する時期に来ている。現在の制服に対する考えは。

**教育長** 中学校の制服は、昭和41年にデザインされ、54年間の歴史がある。この半世紀の間にジェンダーレスな時代にもなってきたおり、学生服を選択する学校も大分出てきた。今回の質問をきっかけに、校長会等でも意見交換をしながら検討していきたい。

**問** 様々な事情により出費を抑えたい方のために、制服のリユース(再利用)事業を。

**教育長** 保護者からの寄附で、中学校にて上下10セット、セーラー服30、40セット持っている。運動着や通学かばんも保管しており緊急に対応できる準備はしている。

**問** 生徒が自主性を育むための自由な服装で登校する「カジュアルデー」の考えは。

**教育長** カジュアルデーの導入については、生徒の自主性や主体的に決める力を養うのに有効という考えで実施している学校もあるようだ。実施するかどうか明言できないが、松島中学校が目指す生徒像の実現のために、カジュアルデーの導入が必要かどうか、学校の生徒会や保護者会などと意見交換をしながら、学校に助言していく。

**問** 性的少数者に対しての学校内における対応と子供たちへの教育は。

**教育長** 年齢、国籍、ハンディキャップも含め、全ての人を区別なく、一人一人の個性を尊重しながら暮らしていく大切さについては、町内の中学校の道徳など授業の中や学校生活全般において指導が実践されている。子供たちが相手を思いやる心を育てていくというのが学校教育の最も大切な部分であると思うので、今後も先生方と一緒に歩調を合わせながら進めていきたい。

**問** 制服の今後を考える上で、性的少数者に対して考えてもらえる機会にもつなげるのではないかとと思う。さらに、防犯や宗教上の観点からも、小中学生や保護者に対して、制服のニーズ調査の実施を。

**教育長** ニーズ調査については、実施の有無も含めて、校長会、保護者会、それから生徒会、順に広げていきながらやっていきたい。

防犯の観点、宗教上の理由を含めると、大きな範囲で制服を考えていかなければならないということを確認したので、そういう点を含めながら、セクシャルマイノリティの困り事は今のところ出てきていないが、声に出ない声もあるかもしれないので、そういうことも含めながら、これから検討していきたい。



松島中学校制服

# 問 台風19号による被害やその避難行動について

## 答 避難者の安全を第一と考え対応した



たか はし ゆき ひこ  
高橋 幸彦 議員

**問** 前回の被害報告から園芸施設の被害額が1億円増額となっているが。

**産業観光課長**

トマトのガラス温室の天窓の補修や交換、遮光と断熱の二重カーテンの前面張りかえ等の費用である。

**問** 湯の原地区の水路の被害と、来年の作付けは。

**建設課長**

県管理である2級河川新川の上流部で、普通河川と位置づけている。今回の台風19号により河川護岸の崩れ、のり欠け及び河道の土砂堆積被害があった。また、越水による水田への土砂流出被害があったが、100m以下であり、補正予算で対応し、耕作に支障はない。

**問** 磯崎地区の避難所はなぜ白萩ではなく、長田避難所になったのか。

**危機管理監**

長田避難所の開設は、10月11日午後3時30分の対策会議において選定し、会議終了後に避難所の開設の日時、避難準備情報を発令する時間、職員を派遣する時間等を各区長に連絡した。また、過去の浸水区域である長田地区から避難しやすいことを考慮した。

**問** 磯崎では他にも菱又や待井等、過去に何度も浸水した地区もある。毎年の避難訓練でも本部は白萩避難所としているが。

**危機管理監**

避難所の開設については、職員の配分もあり、地区に1つずつとなっているが、今後は考慮していきたい。

**問** 初原地区の避難所が初原コミュニティセンターから、石田沢防災センターへ変更した経緯は。

**町長**

人の命を守る安全の観点から変更した。

**危機管理監**

避難所に配備された職員、さらには地区を巡回していた職員、消防団等から、田中川の増水が著しいとの報告を受け、避難者の安全を第一と考え、午後6時30分に避難所の変更を決定した。午後8時に町内全域に警戒レベル4、避難勧告を発令するとともに、石田沢防災センターに避難所を開設し、初原地区からバスのピストン輸送を行った。



道路土砂流入状況（湯ノ原地区）



宅地冠水状況（高城字町東二地内）





菅野良雄 議員

# 品井沼駅新築開業、定住促進に

## 関係機関との検討必要

**問** 戦前に建設された品井沼駅が解体され駅舎を建設中で、令和2年2月末に完成、3月開業するこの機会を活かし、地区計画地域である品井沼地区の活性化に結びつけることができないものか。祝典を開催して、マスコミに取り上げてもらう。そのマスコミを活用して、地区計画を紹介して、移住・定住の促進を図るいい機会ではないのか。関係者の協力がなければできないが、町長の所見を問う。

**町長** 「品井沼地区地区計画」が策定され、品井沼駅舎が整備完了となる機会にマスコミにも取り上げてもらいPRができることはよい機会である。本町では不動産業者を初め、広報紙やホームページにおいて「品井沼地区

地区計画」や移住・定住施策について周知を行っている。  
新駅舎の整備完了を一つの機会と捉えて、完成祝典の開催について、JRを含め各関係機関と検討していきたいと思う。



建設中の品井沼駅

## 総務省もゴミ出し支援助成

### まだ、検討に至っていない

**問** 高齢者宅のごみ出し支援について再度質問する。町長は高齢化が進んでいる現状を踏まえると介護保険制度におけるごみ出し支援の効果的な運用と高齢者支援の一環として支援することを検討していく必要がある。さらには住民負担を少しでも軽減できるよう地区と相談しながら集積所の見直しなども含め引き続き取り組んでいきたい。その上で、環境省のガイドラインの内容を踏まえて町も支援する考えでいきたいと答弁しているが、その後、地区との相談及び集積所の見直し、さらには環境省の取り組みなどの状況について伺う。

**町長** 町も早急に取り組むことができないのか検討している。また、環境省のモデル事業は、事業途中であることから、進捗状況について確認中である。

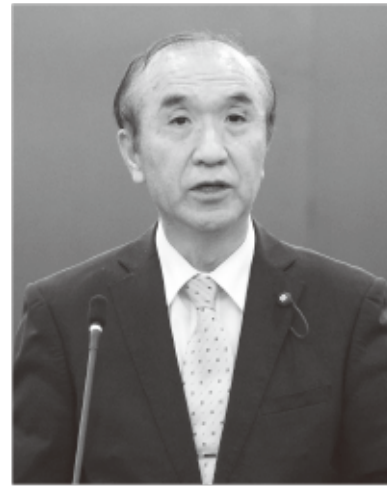
**総務課長** ごみ集積所の見直しについては、町の公衆衛生連合組合役員会において各地区の衛生組合長に対して集積所の見直しを伝えている。

**問** 今度は総務省でもごみ出し支援をする。より多くの自治体に取り組んでもらうため助成することを決定したと発表されたが、この支援事業を活用するののか。

**町長** 11月29日、県を通して事務連絡を受けたばかりであり、検討に至っていない。

# 問 あらためて暗所視支援眼鏡を「日常生活用具」の給付対象に!

## 答 もう少し検討させてほしい



後藤 良郎 議員

**問** 網膜色素変性症という目の病気は、国で定められた指定難病の1つである。目の中で光を感じる組織である網膜に異常がある遺伝性の疾患であり、全国で8000人に1人の割合で患者がいると推定される。特徴的な症状は、夜盲、視野狭窄、視力低下の3つである。今のところ進行をとめる治療法はない。あらためてこの病気に対する認識を伺う。

**町民福祉課長** 網膜色素変性症は、国の難病の1つであり、夜盲や視野狭窄といった視力が低下する病気である。なかでも夜盲は夕方に出かけられなくなり、日常生活が制限されるものと理解している。

**問** 夜、希望している方  
にこの眼鏡を装着したところ明るくはつきり見えるといふ感想があった。この件に関する町の考えはどうか。

**町民福祉課長** 町でも取り扱っている業者に来ていただき職員が装着したところ、確かに明るくはつきり見えることは確認できた。

**問** また眼鏡を装着して  
みて私や難病の方の感想は、夜の外出が可能になることは勿論であるが、例えば災害が起きたときにこの眼鏡をつけることによって、周りの手助けもなく避難することも可能であると思うが、その辺についての考えはどうか。

**町民福祉課長** 災害時等における避難の際は、この用具を装着した場合でも多少は家族や地域の方の手助けが必要なのではないかと考える。

**問** 熊本県天草市では、  
暗所視支援眼鏡を「日常生活用具」の要綱に入れ、7月1日よりスタートした。日常生活用具給付等

事業は、障害者や難病の方に対し、日常生活の利便性の向上及び介護者の負担軽減をはかるものである。暗所視支援眼鏡は暗いところでも明るく見え、網膜色素変性症の方は暗い所で物が見えにくくなることから有効な用具である。給付費用は国の補助もあり、町が負担することで難病患者の就労や就学などの自立に向けた支援、及び災害時の避難支援へも役に立つものと考えている。ぜひ本町でも「日常生活用具」の給付対象に入れるべきであるがどうか。

**町長** 暗所視支援眼鏡については、製品化されて間もないことや国内で1社しか製造していない。

また取扱店や暗所視支援眼鏡が町内や県内をはじめ全国にどれぐらい必要な方がいるのか確認しなければならぬ。また眼科の先生方の意見も聞きながら、もう少し検討させていただきたい。



暗所視支援眼鏡



今野の 議員 章

# 問 台風19号被災と今後の災害対応は

## 答 高城ポンプ場の増設を検討

高城川の放流  
規制もあり

**問** 台風19号は、町内各所で道路冠水や家屋浸水が発生させた。経験したことのない気象状況が今後も予想され対策が求められるが、被災の要因と今後の減災の方策を伺う。はじめに松島駅周辺の浸水対策について。

**水道事業所長** 蛇ヶ崎及び小梨屋の両雨水ポンプ場は、時間雨量47・5mmで整備している。今回、降雨強度が最大99・5mmと計画排水量を超過した。今後、ポンプ能力の増強が考えられるが、高城川への放流規制もあり増設には県との協議が必要である。



松島駅前の冠水状況

### 側溝の土砂除去の考えは？

**問** 高城町駅周辺の浸水の要因、対策は。

**副町長** 新町及び高城ポンプ場があるが、計画以上の雨が降った。また割波からの水路がオーバーフローし、新町ポンプ場への暗渠水路に飲み込めなかった。海に直接放流できる高城ポンプ場の増強など様々な角度から検討したい。

**問** 道路冠水等の大きな要因に側溝の土砂堆積がある。現状の把握、今後の土砂除去の考えは。

**建設課長** 土砂撤去は地域の協力で実施し、側溝の蓋上げ、土嚢袋の支給、撤去後の土砂処分は町が行っている。地域協力が難しい箇所は町で実施している。

**問** 割波幹線排水路は、排水の負荷が大きくなっており、別水路など再整備が必要ではないか。

**副町長** 割波幹線の拡幅は条件的に無理でかさ上げになるが、新町及び高城ポンプ場に向う水路の改良が可能か、また別ルートも併せ検討したい。

**問** 町内の4河川の現状認識と今後の対応として国・県等への要望等はどうなっているか。

**建設課長** 吉田川は、上流部で遊水地整備、中流部で河道掘削を行っている。

### 検証結果で安全対策を要望

る。また台風19号での被災を受け、国交省が河川全体の検証中で、検証結果により安全対策を要望したい。

高城川は、高城大橋までの改修工事が令和2年度末完成予定。完成後は上流部の田中川合流点まで河川改修計画がある。新川・田中川は、堤防かさ上げや改修を要望中で堆積土砂撤去や支障木伐採による河道確保を進める予定である。宮城県でも台風19号での高城川の検証を行う予定で、新川、田中川も検証をお願いし、早急の整備を要望したい。



吉田川と鳴瀬川が合流する二子屋橋付近

# 問 松島駅前・高城町駅前の環境整備を

# 答 整備計画の中できちんと対応していく



さくら い やすし  
櫻 井 靖 議員

**問** 松島駅前、高城町駅前の歩道整備、または安全帯などを設ける必要を感じているが、町の考え方は。

**町長** 駅前については、これからの整備計画の中できちんと対応していきたい。



松島駅前

**建設課長** 松島駅前の道路は、駐輪場前までが県道となっている。駅前広場及び駅周辺の駐車場はJR所有の土地となっており、JRで整備できないかJRと話し合っている。

高城町駅前は、避難道路として農協前交差点より白萩団地まで整備する計画である。完成すると高城町駅前の車両交通が可能となる。駅前ということもあり、安全対策を考え、駅より白萩側は7メートル幅での整備を行い、歩道を設置する計画である。

一般質問

**問** 高城町駅前避難道路の進捗状況は、

**建設課長** 避難道路は、令和3年3月完成予定である。また、送迎車乗降スペース、駐輪スペースの整備についても計画している。

# 問 道路整備に伴う観光地の安全対策は

# 答 関係機関等へ要望、ウェブで周知していく

**問** グリーン広場沿い、五大堂からレストハウスにかけて海側には歩道がない。特にイベント時には車道を歩く観光客が多いが、その安全対策は。

**町長** 観光客への安全対策は、グリーン広場沿いは、これから宮城県で工事を始めるので、工事を担当する関係機関等へ今後も強く要望していきたい。



富山観音への避難道路

五大堂よりレストハウスの区間は、今後イベント開催等やウェブ等で公園内を通行し、車道を歩かないよう周知に努めていく。

**問** 富山観音へ通じる避難道路が完成すれば観光客が増え、今まで静かに暮らしていた住民に対して少なからず影響を与えていると思うがどうか。

**町長** どういった影響が出てくるのか今は想像しかねるが、地域の集会で地区長等と相談し考えた。また、迷って入り込んでくる車もあると思うので、今後駐車場より先に一般車がいらないよう周知したい。



あか ま ゆき お  
赤間 幸夫 議員

# 問 所信表明にみる政治姿勢を問う

## 答 物事をスピードアップしていく これが我々の使命だ

### 2期目の任期スタート

**問** 「魅力ある定住環境の促進」策と町長の姿勢は。

**町長** 広報まつしまやホームページの活用で空き家バンク登録、定住情報等を広く周知しているが、今後も、松島町の魅力を発信し、移住定住者向けの様々な定住促進事業補助金の交付策を推進する。定住フェアや定住セミナー参加者の意見を受け、施策の充実を図っていく。

**問** 「多様な産業の更なる推進」では、後継者、担い手確保・育成への取り組みを、どの様に考え対応するのか。

**町長** 新規従業者、担い手候補と積極的に情報共有を行い、国や県の補助制度を十分に活用できるように支援していく。

**問** 「幼稚園、保育所の連携と施設整備」、検討に時間を掛け過ぎではないか。

**町長** 仮称認定こども園への移行は、町と福祉福祉協議会とで事務事業分担の協議を行い、予算と経費分担を詰めたら、議会の承認を受け、自分の任期中には開園したい。



# 問 台風19号襲来を検証して

## 答 情報集約、課題の整理を行い、 防災訓練などに反映

### 日頃の備えとして

**問** 町の取組み内容と町民に向けた防災・減災の考えは。

**町長** 住民や事業所、更に国、県など様々な機関などから情報を集約し、課題の整理を行い、今後の防災訓練などに反映していく。また、教育委員会を通じ学校側とも連携を深め、住民と一体となって防災、減災に取り組んでいく。

**問** 過去の水害や台風被害の検証成果を台風19号襲来に際し、どのように活かされたか。

**危機管理監** 早い段階で対策会議や対策本部会議を行い、関係機関との情

報共有を図ることで、各種災害への対応が図れた。また、事前に住民へ周知をしたことにより、これまで以上に情報不足の解消が図られ、巡回体制を事前に整えたことから、災害防止協議会との連携で効率的に対応できた。

**問** 町の対応には限界がある。行政懇談の場を設け、住民説明を行う必要があるのでは。

**町長** 災害を受け検証中であり、検証できたものは、その都度区長会に報告し、区長会からも意見を聞いていく。

# 問 台風19号による小梨屋地区浸水被害の原因調査の結果はどうか

## 答 背後地に遊水地の整備に取り組む



いろ かわ はる お  
色 川 晴 夫 議員

**問** 台風19号により、小梨屋、間坂両地区の浸水被害は大なるものであった。10月24日の臨時議会において、私からの「ポンプ増設したにもかかわらず浸水したのは何故か」の質問に、「想定を超える雨であったこと、山林の保水能力が不足したことが考えられるが、さらに原因調査を進める」と答弁された。台風19号から2ヶ月たった。原因究明は進んだと思う。そこで伺う。小梨屋・蛇ヶ崎の両ポンプ場が完成稼働しているが、雨量についてどう検討したのか。また、原因調査はどうだったのか。

**水道事業所長** 台風19号は、8時間で204mmの雨量により、雨水ポンプ場の排水能力を超えた。蛇ヶ崎排水管が浸水し、



松島駅～小梨屋浸水状況

隣接する小梨屋に流れた。原因は、蛇ヶ崎背後地の東北本線と仙石線を挟んだ75haの2つの山から、かなりの流入があったことが一番の原因と認識している。

**問** 近年の大雨の状況では、「背後地から水があふれることが多分にある」と何回か質問している。今後もあると想像できる。そこで、背後地の瑞巖寺裏等に貯水池が必要と思うが。

**水道事業所長** 今回、瑞巖寺裏手の現場を確認した。3haの面積の中に遊水地を作れないか建設課と相談しており、流水を抑える取り組みを進めたいと思っている。

**建設課長** 休耕田の土を盛って土手をつくり、50cmためれば5千m<sup>3</sup>位の調整機能を持たせ、蛇ヶ崎に行く水は完全ではないが時間をおくらせる方法で考えている。ただし、地権者、文化財、JR等関係者との調整をして進めたいと思っている。



小梨屋ポンプ場（役場前）

**副町長** 時間をかけず十分検討し取り組んでいきたい。

**問** 松島駅前住民の方が「小梨屋ポンプ場への接続する排水口が小さく、多少の雨でも路面に冠水していた」と聞いた。排水口を大きくするとか、もう1ヶ所に排水路を作るべきでないか。

**水道事業所長** 県道であることもあり、建設課と協議し、県に現状を伝え改修できないか相談していく。

**問** 雨水対策で松島パージョンを国・県に要望活動しているが、町民に情報と説明が必要となるが。

**町長** 水害に強いまちづくりのために検証し、避難の徹底化を図るため地域の皆様と相談していく。

# 高齢者支援(買い物・生きがい)の推進について

教育民生常任委員会 所管事務調査

## 1. 調査事件

高齢者支援(買い物・生きがい支援)の推進について

## 2. 調査目的

本町の高齢化率は平成31年3月末で37・9%、県内ワースト6位。この状況下で高齢者が直面する問題も多く、特に買い物支援、生きがい支援に焦点を絞り調査した。

## 3. 調査経過の概要

町の高齢者支援の取り組み及び「まつしま元気塾」「地域サロン」の活動実態のほか、県内外の優れた事業施策の現地調査を行った。

## \* 調査箇所

「まつしま元気塾(初原区)」「地域サロン(松島区、三十刈地区)」「岩沼市、お買いものミニデイ事業」「角田市、社会福祉法人臥牛三敬会(移動販売)」「佐賀市、街なか元気アップ教室」「松島町、REST株式会社」

## 4. まとめ

町は、元気塾などの事業を行い、生活機能訓練としての成果を上げているが、調査により岩沼市や佐賀市での買い物支援と生きがい支援を組み合わせた事業は参考になった。高城地区の元気塾は、スーパードも隣接しており、松島町らしい独自の高齢者生活支援スタイルとして考えられる。

また、移動販売事業は、

採算面など事業継続が難しく問題点も多いが、公益事業者による移動販売事業ならば継続可能と考

える。本町には障がい者授産施設や民間のまちおこし会社が既にあり、町が調整・協力し、移動販売事業を支援することも有効な施策と考える。買い物停留所の設置など、売る側と買う側のマッチングができる施策を望む。



REST(株)の移動販売事業の聞き取り調査

# 特色を持った英語教育の推進について

教育民生常任委員会 所管事務調査

## 1. 調査事件

特色を持った英語教育の推進について

## 2. 調査目的

令和2年度から実施される外国語必修(英語教育改革)に向けた本町の取り組み状況について調査した。

## 3. 調査経過の概要

外国語必修に向けた町内の学校及び先行する県内外の学校の視察を実施した。

## \* 調査箇所

「松島町立第一小学校」、「白石市立第一小学校」、「蔵王町立円田小学校」、「長崎県大村市教育委員会」、「七ヶ浜町立亦楽小学校」

## 4. まとめ

英語教育改革は、読み書き、文法中心からコミュニケーションツールへの移行といえるが、他市町の指導方法や運営方法を列記する。

1. 小中高の連携を視野



英語コミュニケーションの授業(七ヶ浜町立亦楽小学校)

に入れた英語教育連携推進会議の設立。

(町)

1. 小中共通指導内容のホワイトスタイルの実践。(以上、白石市)
2. 全ての小学校でALT、JTE、HRTの3名体制で実施。
3. イングリッシュシネマの鑑賞、英会話サマースクールなどを実施。
4. 中学3年生に年1回、英検の検定料を全額補助。
5. 小学校全学年を対象にした独自の英語教育課程の実施。(以上、蔵王町)
6. ALTコーディネーターを雇用し、ALTが抱える様々な問題に対応。
7. 放課後子ども教室での英語学習、英会話教室の実施。(以上、大村市)
8. 中学校では1年間で教科書を5回学ぶラウンドシステムを導入。
9. 独自の教育課程、英語コミュニケーションの授業実施。(以上、七ヶ浜町)

# 一部事務組合議会報告

## 塩釜地区消防事務組合議会

令和元年10月30日(水)、令和元年第3回塩釜地区消防事務組合議会が開催された。

塩釜斎場利用実績 1132件

行政報告 (平成31年4月から令和元年9月まで)

塩釜地区消防事務組合管内

火災発生件数 29件  
前年同期比 2件減  
救急出動件数 6944件  
前年同期比 155件増  
(平成31年1月から令和元年8月まで)

要介護認定審査判定状況  
審査会開催数 113回  
審査認定数 3914件

障害支援区分判定状況  
審査会開催数 11回  
審査認定数 122件  
(平成31年4月から令和元年9月まで)

塩釜地区環境センター業務実績  
し尿及び浄化槽汚泥搬入量 4260t

平成30年度各種会計決算認定  
一般会計歳入決算額 20億8071万  
6075円

一般会計歳出決算額 20億7229万  
9847円

原案のとおり認定可決。その他特別会計決算認定についても、原案の通り認定可決。

一般質問  
2020年オリンピック・パラリンピックにおける利府町宮城スタジアムでのサッカー競技開催に伴う、組合としての救急体制について

片山 正弘 議員  
後藤 良郎 議員

## 宮城東部衛生処理組合議会

令和元年10月28日(月)、令和元年第3回宮城東部衛生処理組合議会が開催された。

行政報告  
ごみの搬入状況  
可燃・粗大ごみの総搬入量 約2万1688t  
前年同期比 約45t増

松島町分 約3029t  
前年同期比 約133t増

(平成31年4月から令和元年9月まで)

焼却灰、排出ガス中の放射性物質濃度及び埋立地浸出処理水、地下水、核施設敷地空間放射線量の測定結果は、ヨウ素131が不検出となっており、その他についても基準以内もしくは不検出。

議案の審査状況  
条例の一部改正1件、平成30年度歳入歳出決算の認定及び平成31年度一般会計補正予算第1号が原案の通り可決。

今野 章 議員  
櫻井 靖 議員

ごみの搬入状況  
可燃・粗大ごみの総搬入量 約2万1688t  
前年同期比 約45t増

松島町分 約3029t  
前年同期比 約133t増

(平成31年4月から令和元年9月まで)

焼却灰、排出ガス中の放射性物質濃度及び埋立地浸出処理水、地下水、核施設敷地空間放射線量の測定結果は、ヨウ素131が不検出となっており、その他についても基準以内もしくは不検出。

議案の審査状況  
条例の一部改正1件、平成30年度歳入歳出決算の認定及び平成31年度一般会計補正予算第1号が原案の通り可決。

今野 章 議員  
櫻井 靖 議員

## 宮城県後期高齢者医療広域連合議会

令和元年11月5日(火)、令和元年第1回臨時議会が開催された。

議事内容  
宮城県後期高齢者医療広域連合議会議長の選出について

選挙結果  
仙台市議会議員の阿部恒司氏が議長に選出された。

緑山 市朗 議員

皆さんからの

請願・陳情

### 陳情第1号 貝殻塚2地区高性能ポンプ設置に関する陳情

……総務経済常任委員会 採択

陳情は令和元年第3回定例会に提出され、総務経済常任委員会において継続審査、調査し採択しました。

《調査報告》

総務経済常任委員会では、10月12日の台風19号による大雨災害の発生情報を受け、当該地域の被災状況や排水作業状況について現地調査を行った。

その結果、降雨量は、排水計画量の毎分10.47m<sup>3</sup>に対し毎分12m<sup>3</sup>とポンプの排水能力を超えていたこと。また老朽化による発電機能力低下で実稼働していたポンプは2台と分かった。

《陳情の趣旨》

貝殻塚2地区は吉田川が増水した際、排水ポンプにより対応しているが、ポンプが経年劣化により機能低下しているため

1. 排水ポンプを高揚程のものに入れ替える。

2. 現状のサニートホースを弦巻管またはサクシヨンホースなど水抵抗のないものへ変更する。

3. 水中ポンプ3基全てを稼働できる発電機の整備を求める。

近年、大雨など自然災害が多発しており、排水ポンプの稼働能力に充足可能な発電機の整備が必要不可欠であり、町として大雨災害時の初動対応とともに災害対策を強化するように望む。



# 議会運営委員会 研修レポート

## ◆研修期日

令和元年11月25日(月)

## ◆研修場所

茨城県稲敷郡

美浦村議会

## ◆研修事項

議会運営のICT化推進のための「タブレット端末導入経過と運用等について」

## ◆研修内容

美浦村議会運営の一環として、

- ① 導入経過
- ② 整備内容
- ③ 導入経費
- ④ 運用状況

## ◆所感

- ⑤ 導入による効果
- ⑥ 導入後の課題等について、資料に基づき説明を受け、質疑応答及び意見交換を行った。

美浦村が「タブレット端末の導入」に至った理由は、行政、教育、住民の3つの視点に立ち、「ICT機器利用推進計画」を策定した点にある。美浦村では、平成25年6月、全議員に「iPad」を配布し、操作講習や利用促進検討委員会を経て、1年間の試行期間後、平成27



タブレット端末導入の説明



実際にipadの操作を体験

年6月定例会から紙面配布を全廃し「ペーパーレス化」が図られた。

端末使用に関するセキュリティ対策も図られていて、端末操作も簡単にすることが出来、執行部・議会にとっても、導入による運用効果が表れているとのことである。

特に、職員の事務負担の軽減や連絡等の迅速化とスケジュールの共有化、議会活動の円滑化と充実などに効果があると思わ

れる。

本委員会は、視察研修の結果を踏まえ、次の各事項について当局の意向を確認されるよう議長に申し入れ、報告とする。

- ICT活用の行政運営に対する考え方
- ICT活用検討委員会の設置について
- タブレット端末導入に対する職員の意識調査実施。

## 議会活動

### ◆主な活動内容

11月2日～11月20日  
議会報告会

11月11日

宮城県黒川地方町村議会議員研修会

11月11日～11月12日

宮城県黒川地方町村議会委員長研修会

11月20日

議会広報研究会

11月25日

宮城県町村議会議長会町村議会正副議長研修会

## 行政視察

● 11月1日

佐賀県白石町議会 総務常任委員会・文教厚生常任委員会

- ① 東日本大震災からの復興とまちづくり
- ② 議会改革の取り組みについて

● 11月27日

徳島県美波町議会 総務産業建設常任委員会

- ① 東日本大震災からの復興とまちづくり
- ② 議会改革の取り組みについて

# 町民の声



鈴木 由美子さん  
(磯崎)

## 我が町の歴史ある マラソン大会

松島に来て23年、趣味が高じてヨガ&ジョギングインストラクターをしています。今年ハーフマラソン大会に参加し、ランナーを応援する人の三者三様のエネルギーがゴールに向かう時、大きな感動が生まれます。

今年で44回目を迎える大会、続けていくために活動している議員の皆様のお力添えに感謝申し上げます。

松島といえば「松島ハーフマラソン大会」。少子高齢化、メタバ、いじめ、引きこもり、国際化、地域創生などの社会問題を考える時、マラソン大会が社会に与える影響は大きいと



## 表紙を飾られた皆さんからのメッセージ

松島中学校柔道部

部長 丹野 千哉

私達柔道部は、少ない人数の中でも、それぞれ一人ひとりが目標を決めて、日々熱心に練習に励みながら、精神力を鍛えています。

柔道というのは武道です。もちろん試合での勝ち負けも重要ですが、何より礼儀作法が大切と考えています。

これからも礼儀作法に気を付けながら、個人戦や団体戦で、一つでも多く勝てるよう、頑張っていきます。

## 表彰



今野 章 議員



片山 正弘 議員

今野章議員及び片山正弘議員が30年以上の永きにわたり議会議員として議会活動に勤しみ、地域社会の振興発展及び住民福祉の向上に尽力したことにより、全国町村議会議長会長より創立70周年記念表彰を受けられました。

## 次回の定例会は

# 3月6日(金)

開催予定です。

ぜひ、傍聴においで下さい。



## 編集後記

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催が近づいてきました。開催前に行われる、聖火リレーがやってきます。

聖火は、6月21日(日)に松島町文化観光交流館(瑞巖寺)中央広場を回り、その後、船にて松島湾を巡ります。松島在住の方がランナーとして走りますので、ぜひ沿道にて応援ください。

今定例会より各常任委員会が改選され、当広報広聴常任委員会も新たなメンバー構成となりました。その最初の委員会で、より良い誌面にしたいと、多くの議論がなされました。

今後、皆さんの町民の皆さんに、議会だよりを「手に取って」もらえるように励んで参ります。

### 広報広聴常任委員会 広報分科会

- (杉原 崇)
- 会長 櫻井 靖
  - 委員 杉原 崇
  - 委員 緑山 市朗
  - 委員 澁谷 秀夫
  - 委員 今野 章
  - 委員 菅野 良雄
  - 委員 色川 晴夫